

効果的なリクルート手法の実践及び事業に関する調査研究報告書

特定非営利活動法人子どもリエゾンえひめ

1. 実践内容

(1) ホームページ作成 8月30日公開

(2) SNSによる情報発信 延べ約1,300人

①Instagram、リール動画

②X

③LINE

④Facebook

(3) 講演会案内配布

配布先:愛媛県内の児童福祉関連施設、医療・福祉関連団体、大学等、公共施設等

(4) 記者会見

①開催場所:番町記者クラブ(愛媛県庁内)

②開催日時:5月15日

(5) 新聞記事

①法人設立紹介

・読売新聞 5月17日

②里親制度推進

・愛媛新聞 5月26日

③寄付贈呈式

・愛媛新聞 8月4日

④子どもリエゾンえひめフォーラム開催

・愛媛新聞 10月1日

(6) テレビ放映

①講演会開催

・NHK 5月16日

・テレビ愛媛 5月16日、6月4日

・愛媛CATV まちかど情報室 5月9日～31日

②里親制度推進

- ・テレビ愛媛 7月25日
- ・NHK 10月4日

③茶話会

- ・愛媛CATV 1月31日(水)

(7) ラジオ放送

①法人設立紹介

- ・南海放送 5月22日
- ・FM愛媛 6月22日、23日

②活動報告・フォーラム告知

- ・南海放送 9月11日
- ・FM愛媛 9月11日、12日

③里親制度周知

- ・南海放送 4月2日

(8) イベント・街頭広報活動

①子どもリエゾンえひめフォーラム・講演会 6月4日、9月30日

②街頭活動(市駅前・中心部等) 5月21日、25日、8月1日、10月4日

③地域・学校等イベント 5月28日、6月8日、7月30日、8月5日、31日、
9月17日、24日～10月11日、15日、12月2日～3日、2月7日

④地域福祉関連組織・協議会等 6月14日、20日、7月6日、7日、10日、22日、
8月17日、25日、9月8日、13日、14日、23日、10月27日、31日、11月13日、
12月6日、2月16日

⑤地方議員・国会議員イベント 9月24日、1月14日

(9) 地方議員との意見交換会

①5月24日

(10) 茶話会(7～3月)

計16回実施

重点地区(松山市内中心部(東部・北部))へのポスティング(全戸配布)等

合計6万枚

(11) 重点地区民生児童委員への説明

2. 評価

街頭、イベント等で広くチラシ・パンフレットの配布を行ったり、HP 等を通じた発信回数を増やしたり、講演会等のイベント情報の発信に努めるなど、初年度の法人設立のPRに様々な方法で取り組み、大きな効果があった。広報後に里親に関心を持つ人々の注目も集めた。

[チラシ等の作成・配布]

・チラシ、パンフレットを作成した。様々な意見をいただき、法人パンフレット、里親紹介パンフレット、各種事業のチラシをブラッシュアップすることができ、有効に広報活動に活用できた。

[SNS 関連]

・事業に関する情報を中心に広報を展開し、コラム等で理事、スタッフの人となり分かるような記事、投稿を心がけた結果、フォロワーやコメント、閲覧数も安定的に増加している。特に毎日の更新を行い始めてからはさらに閲覧者が増加した。

・HP をリニューアル後も積極的な更新に努め、里親についての問い合わせ増加につながった。

・SNS では新規・既存の里親のほか、多くの方に情報を見ていただいている。特に Instagram は当初からフォロワー数、コメントなど反応も多く、今後もリクルートのツールとして期待できる。

[地域に対する情宣活動]

・県番町クラブでの記者会見、設立記念講演、子どもリエゾンえひめフォーラムの実施など、マスコミ報道機関に広報活動を行った。

・新聞、テレビ、ラジオ等に出演し、多くの方に認知された。

・設立記念講演での木下あゆみ先生やフォーラムでの藤林武史先生の講演等、著名な講師を招待したことによりマスコミの注目度が高く、効果的だった。

3. 課題

・HP の常時アップデートを図っているが、必要な情報にアクセスしやすくするための投稿方法の検討など、閲覧数の拡大に向けて取り組みをさらに強化する。

・幅広い一般層向けに、より具体的で分かりやすい情報提供と広報活動を展開する。費用対効果とターゲット層を鑑み、配布物の内容や配布場所等について検討する必要がある。

・本 NPO のミッションおよびビジョンをより明確に打ち出す効果的なイメージとデザインを開発する。

以上

作成日:令和 6 年 3 月 28 日